

議会報告会実施報告書

開催日時	平成 28年 11月 19日 (土) 10時00分 ~ 12時00分		
会 場	日進市民会館 小ホール	参加人員	74名
出席議員	全議員		

役 割 表

	担当名	氏 名		担当名	氏 名
1	司会 閉会あいさつ	小野田副議長	13	受付係	青山議員
2	開会あいさつ 趣旨説明	永野議長	14	受付係	舟橋議員
3	議会運営委員会報告	余語議員 (委員長)	15	進行係	道家議員
4	総務文教委員会報告	小屋議員 (委員長)	16	進行係	福安議員
5	福祉厚生委員会報告	島村議員 (委員)	17	進行係	下地議員
6	市民建設委員会報告	武田議員 (副委員長)	18	進行係	萩野議員
7	補佐役 (議会運営委員会)	渡邊議員 (委員)	19	広報係 (カメラ係)	中川議員
8	補佐役 (総務文教委員会)	山根議員 (委員)	20	広報係 (カメラ係)	近藤議員
9	補佐役 (福祉厚生委員会)	青山議員 (副委員長)	21	記録係	白井議員
10	補佐役 (市民建設委員会)	舟橋議員 (委員)	22	記録係	ごとう議員
11	受付係	渡邊議員	23	記録係	大橋議員
12	受付係	山根議員	24	記録係	山田議員

責 任 者

1	総括責任者	永野議長			
2	設営責任者	余語議員	4	記録責任者	白井議員
3	進行・庶務責任者	余語議員			

第6回 日進市議会報告会

日時：平成28年11月19日（土）

午前10時～正午

会場：市民会館 小ホール

1. 開会あいさつ

2. 委員会報告 【第1部】

(1) 議会運営委員会

(2) 総務文教委員会

(3) 福祉厚生委員会

(4) 市民建設委員会

[休憩・意見交換会会場設営]

3. 委員会報告に対する質疑応答・意見交換会 【第2部】

4. 閉会あいさつ

① 議会運営委員会グループでの内容

◎常任委員会委員の任期について

- ◇常任委員会の委員任期2年は関東では一般的とのことだが、何割くらいか。政策通の議員がこれからは必要ではないか。
- ◆関東は地区的に2年のところが多いと説明を受けた。
- ◇日進には委員会の任期を2年制にする計画があるのか。
- ◆会派から要望しているところがある。現在具体的には2年になってはいない。
- ◆会派の中で相談はしている。視察に行き、良かったらその方向でと思う。

◎議会のICT化について

- ◇議会、行政のICTができると良いが、セキュリティをかけることが必要だ。個人情報漏洩とか弊害もあるのではないか。
- ◆議会だけのクラウド方式でやれば、市民の情報が流れないようにできる。
- ◇ICTに弱い市民もいるのでサポートがいるのではないか。
- ◆ICTが入れば簡単になることもある。
- ◇豊明市との合同研修ではICT研修として何をされるのか。
- ◆ICTはゆくゆくは行政としてもやらなければならない。まずは土俵作りをする。研修会では実際にタブレットで行ってみる。

◎請願手続の改革について

- ◇議会改革として請願書の提出について改革がされたことは何か。
- ◆請願の署名に印鑑は不要になった。
- ◇請願提出時の署名の提出の締め切りが変わったことの周知はどのようなか。
- ◆署名の締め切り日が変わったことは市民に周知されていない。請願を提出する時が署名も締め切り日になった。議会だよりに変更のお知らせが間に合わなかった。請願提出の時に署名とセットでお願いしたい。

◎安保法制に関する意見書について

- ◇全体で聞く場面がないのでお訊きするが、安保法制は国民の3割しか賛成していないとの報道である。日進市民も同じだと思うが、議会では意見書は否決になった。どういう根拠で反対したのかおききしたい。
- ◆討論の中で意見は言っている。
- ◇日進が安保法制に賛成していると思われる。どこで判断したのか。
- ◆ご意見として持ち帰らせていただく。

◎委員会の傍聴席数について

- 委員会の傍聴席を増やして欲しい。

② 総務文教委員会グループでの内容

◎学校教育におけるパソコン等の活用について

◇特別支援学級でのタブレット使用でどのような効果が出ているのか。

◆一度言って理解できないお子さんにおいても、タブレットを活用することで反復練習ができる。

◇学校教育を考える場合、一般の家庭でパソコンを使っている、ネットをしている家庭の割合はどの程度か、そのような調査も行っていただきたい。

◆学校も調査していないと思う。具体的などころまで話が進めば、実態調査が必要になってくると考える。

◇日進市の教育哲学は何か。何のために視察に行ったのか。議会がどこに向かっているのか。

◆日進市としては、どのような方向性をもっているのかということだが、文部科学省では2020年に向けてタブレットの導入が推進されているため、本市においても検討の必要があると考えている。

◆先ほどは荒川区の報告をしたが、荒川区と同様に行いたいということではない。多額の費用を要するため、すぐにできることではない。日進市の一人ひとりに適した教育環境を整えたいと考えている。今後必要となる可能性があるため、視察に行っている。

□荒川区では特別支援学級において、タブレットの導入がされたことで成果が出ているとのことだが、現場では子ども達に手がかかることが多くある。支援員の増員が必要であることを知って欲しい。

◇ICTは学校全体に同じようにされるのか。個々に合わせた対応をされているのか。

◆授業の場において、補助の教材として活用されている。

◇市内小中にモニターは設置されているのか。

◆全ての教室に設置されている。

◎使用料・手数料の値上げについて

◇市内の公共料金の使用料、手数料の値上げについて説明を求める。200円の時の全体コストと300円の時の全体コストを示して欲しい。値上げの根拠が知りたい。

◆答弁無し

□執行機関を監視する立場にある議会が、賛成したのであれば説明する義務がある。後日説明が欲しい。（後日委員長説明対応）

◎くるりんばすの値上げについて

□「くるりんばすの値上げについて市民の意見を求めない」とする市役所の発言に取れる。「財政が厳しいからと言って値上げ」だけでなく、民間企業のように役所の中でも身を切る事をしてほしい。また、値下げをして利用者を増やすような検討を十分にして欲しい。

◎分かりやすい情報公開について

□手数料、使用料など、市議会としても、もっと分かりやすく情報を公開してほしい。

◎特別支援学級の支援員の増員について

□支援学級にいる子どもと現状課題の中で、支援員の数を増やして欲しい。専門の知識を持った教師がいない。教師のスキルアップをお願いしたい。

③ 福祉厚生委員会グループでの内容

◎福祉有償運送事業について

◇福祉有償運送について、東京都武蔵野市の福祉有償運送「レモンキャブ」を詳しく知りたい。日進市の移動困難な高齢者への対応を早く実施して欲しいがいかがか。

◆「レモンキャブ」は、外出が困難な高齢者や障害を持つ方のための移送サービス。買い物支援を中心に地域の商店主がドライバーとなる。有償ボランティアサービス。電話をかけると迎えに来てくれ、30分800円で利用できる。

◆日進市でも2016年4月から福祉有償運送を行っている。介護認定者、身体不自由者などが対象。特定非営利団体など3法人が実施。日進市の福祉有償運送は刈谷市まで行くことが可能。

◎福祉タクシー補助券について

◇日進市のタクシー補助チケットは820円。藤塚から赤池までチケット+400円かかる。30分800円だと助かるがどうか。

◆タクシー補助券は、初乗り料金の助成という考え方。日進の福祉輸送もタクシー券を使える。

◎くるりんばす料金の値上げについて

◇くるりんばすについて、介護保険が変わり、認定が厳しく支援の認定が受けられなくなる可能性がある。そうなるとくるりんバスが無料で利用できなくなる。さらに100円→200円の値上げにもなる。くるりんバスで乗り換え、おりど病院に通っているので値上げはしないで欲しい。

◆介護認定を受けている人は今まで通り無料。付き添いの人1人も無料。

◇定期券を使うぐらい毎日乗るわけではないので、値上げになると負担は大きい。

◆くるりんばすについては、「値上げ反対」の運動も起きている。ご意見をいただきたい。

□妻が要介護4。入退院を繰り返し、施設に入っている。介護も大変、資金も大変、医者代もかかる。そんな中くるりんばすも200円に上がると困る。

□高齢者は結構くるりんバスを利用している。福祉の観点からも値上げしないようお願いしたい。

□気軽に外出できなくなると、認知症にもかかりやすくなる。外出支援を大切にしてほしい。

①

◎NPO活動について

◇武蔵野市のNPO中心の事業について、魅力的な事業を紹介していただいた。日進市でもNPOの活動が盛ん。どう市民の意見を取り入れてNPOが積極的にできるのか。

◇武蔵野市のように市民が参加して行く事業が大事。市民の主体性をどう発掘していくのか。

◆公募をするとNPOなど手があがる。武蔵野市は歴史的にも赤十字活動が盛んな町で、奉仕の精神が昔からある地域。

◆小中学校のPTA経験者のつながりなど、積極的に何かやってみたいという方がNPOを立ち上げ運営しているところもある。

◆武蔵野市には、行政区、自治会、公民館がない。地域の集まる場所、見守りなどの生活を支援する場として、空き家を利用して「テンミリオンハウス」など行っている。NPOや住民団体が行っているが、年1000万円の補助が出る。財政力の違いもあるが、日進市でも「プラットホーム」に年24万円補助が出る。

◎公民館の利用について

◇公民館が利用しづらい。小さい子どもも使いやすくしてほしい。たとえば、畳の部屋の利用など地域全体で考えていきたい。

◆お年寄りと一緒に子育て支援もできるようになればいい。福祉会館にも子連れでいける日といけない日がある。考えていきたい。

◎つどいの広場について

◇つどいの場について、こうしたところに出て来られない人もいる。80代の方など心配。

□つどいの広場をやるにも場所がない。例えば公民館が使えるようにしてほしい。

□日進市で孤独死が出ないようにしてほしい。

◎介護士不足問題について

◇介護について、介護士の不足が心配。

◆十分とはいえない現状。全国的に介護士を補助するシステムもある。皆さんと一緒に進めていきたい。

◎高齢者への安心コールについて

◇安心コールなど、電話、メールでの支援について、武蔵野市の高齢者の安心コールとは。

◆ひとり暮らし高齢者に、変わりがないかを毎週定時に専門職が電話をかけるサービス（月500円）。また、高齢者の方から相談ごとを受ける「高齢者何でも電話相談」もある。

□日進市には、安心コールはないので、やっていけるといい。

◎子育て支援について

◇館林市の子育て支援について。子育てNPOをやっている。切れ目のない子育て支援、産後ケア（病院）、産後サポートの提案が良かった。家庭訪問とはどのような考えか。育児の支援も必要だと思う。

◆館林市は、産前産後サポートで「もうすぐ予防接種です」「インフルエンザがはやってます」など子育て情報のメール配信を行っている。

◆日進市でもこれから「子育て世代包括支援センター」を作っていく。保健センターで母子保健型の相談事業、NPOで基本型の家事支援などのサポートを行う。視察に行った館林市では、育児支援までは行っていない。

◆日進市は出産できる病院が6ヶ所。館林市は1ヶ所。社会資源の違いもあるが、国の産後サポートモデル事業に手を上げてやっている。「切れ目のない支援とは」と委員会でも話し合っている。

◆より連携強化が大切。議員からもよく見ていきたい。

◎障害者への支援について

◇コミュニケーション障害の対応について、障がい者差別禁止法の流れもあり、全国の自治体でコミュニケーション障害への対応も進んで来ている。しかし情報が不足している。市民に広げて欲しい。

◆愛知県も「手話言語コミュニケーション条例」を制定。三重県松阪市など自治体も進めている。日進市議会でも意見書を可決。委員会としても受け止め、全国の調査などもしていきたい。

◇手話、コミュニケーションができる人の配置を。障害者全般に対応できる専門員の配置と回答をお願いします。

◆委員会として回答するよう伝える。

□障害者支援センターを造るとき、障がい者扶助料が1000円カットされた。しかし聴覚障害者には何のメリットもない。障がい者支援センターに手話のできる相談員を配置して欲しい。

□子どもの将来のことなど含めて相談したい。

◎道の駅について

◇市長の公約が50くらいあったが、在任期間中に実現できるのか。

◆後3年くらいでは実現はできない。

◇田園フロンティアパークは平成22年くらいにできたと思うが、これは壊すのか。

◆田園フロンティアパークは道の駅に影響しない場所で、道の駅は道路の西側と聞いている。

◇「道の駅」を作るには、地元本郷町の協力なしにはできないと思う。議員自ら本郷区に来てもらい、皆に話をして欲しい。候補地が決まっているのもっと地元の声を反映すべきだ。地元の声が大事。市民建設委員さんももっとしっかりしてほしい。

◆具体的な地元の声や心配ごとなど私たち委員に聞かせてほしい。日進市は予算の500万円を平成28年度3月（28年度予算）まで調査費として使わせていただいて調査をする。私たち議員は日進市を監視し、市長に皆さんの声を届ける役目として、皆さんのご意見を届ける。委員会でもいろいろなところに出向いて行って、勉強して行こうという姿勢で対応している。具体的な候補地が市から示された以上、地元の意見が出たということは大事。委員会でも話をしてそういう場を設けてはどうかと検討していく。

◇提案として、国の補助金でアルツハイマー、筋肉シンドローム、前立腺肥大などの病気の研究、水耕栽培、地域農業など新しい農業をやるのはどうか。

◆提案として聞いておく。

◇日進での特産物や経営母体がない。何を売るのか、いろいろな地域から物を集めるのか。きちんとプロジェクトチームを作ってほしい。経営は市がやるのか、指定管理にするのか。日進市が赤字では困る。血税なので株主になるのは反対だ。◇安城のJAはいつも野菜が売り切れるのが早く、大府の元気の郷、長久手あぐりん村も見えてきて欲しい。日進の農協はやる気がないし、日進の特産品はプチベールしかないので農産物を頑張してほしい。安心・安全で日進らしい物を考えてほしい。

◆JAとどのように繋げていくのか私たちも協力していくと思うが、安心・安全なものがほしいということは伝えておく。

◇市民建設委員会で、筑西市に視察に行って、その結果を日進にどう生かせるのか。まだできていない「道の駅」を見に行つて参考になったのか。

◆筑西市は協議会17名、市民公募を4人入れた筑西市「道の駅」推進協議会が基本構想及び基本計画について1年間で8回開催していた。日進では平成27年度から庁舎内で行っていた。500万円の予算計上されていたので事前の勉強会を行った。

◇駅長はどうするのか。

◆置くと思う。

◎スマートインターチェンジについて

◇東郷パーキングのネーミングを「日進パーキング」に変えてほしい。

◆スマートインターを機に名称が変わるかは分からないが意見として伝える。

◇スマートインターという話はどこから出たのか。福祉予算が削られているのに日進市がどれだけ投資するのか。

◆過去に市議会議員から一般質問はあった。今回は市長選挙での市長のマニフェストで予算が付いた。

◇インターを降りた後のアクセス道路が狭く渋滞になるので考えて欲しい。今でも道が混んでいる。

◆周辺企業のスルッと効果で渋滞緩和になるように考えている。早朝、愛知牧場の通りが混雑するのは、黒笹から国道に入ろうとしても右折ができないので渋滞するのだが、道路の拡幅をする。お金がかかるという意見では、綾瀬市では必要最低限で、NEXCO中日本と神奈川県とを巻き込んで負担をしてもらっている。高速道路に入るランプ部分に係るNEXCOと日進市の関係は、渋滞する市道部分について日進市が負担することになる。

◇補正予算ではやらないようにしてほしい

◆わかりました

◇東名の下を拡幅というが余計に渋滞を招くと思う。

◇愛知牧場の観光目的なら愛知牧場は今でも駐車場が満員なのでもう来なくてもいい。初期の環境保全に反している。東部丘陵のはずれになるので、生かしたものにしなければいけないのに逆効果と思う。

◇是非造って欲しい。アクセス道路が渋滞。県の管理している道路を拡幅。丸山の信号で止まっている高速道路の市道の整備が重要で米野木筋生線だけではいけない。道の駅との連結をどうするのか。1500台くらい車が停まる。「道の駅」と連携し、東部整備の起爆剤でやってほしい。黒笹三本木線などの企業誘致もトータル的に考えてやってほしい。市街化調整解除について、東部は開発が遅れているので、アクセス確保でやってほしい。黒笹三本木線には、愛知国際病院やホスピスなどの施設があるが、そこを通るようになってしまう。病院などの施設があるのに良いのか。家の前の道は車が多くて困る。環境が悪くなるのを考えていないのか。

◆市の方にはご意見として伝えておく。

◇□大反対である。工事をするなら、地元の施行会社でお願いしたい。資料など住民に全く渡たされていないし、固まる前、始める前に住民から意見を聞いてほしい。

◎その他意見交換

- ・子ども達が遊べる環境を作り、都市公園を広げてほしい。
- ・くるりんばすの値上げを、バスに乗ってポスターで知ったが、市は市民に知らせることはなかった。11月16日からパブリックコメントがあったが、料金のことではなく、コース再編のことに付いてしかなかった。議事録を見たが料金のことについては2人くらいの人しか聞いていなかった。地域公共交通会議の市民公募は2人だけだった。
- ・お年寄りや、ベビーカーのママ、時間帯、往復がないなど、利用者目線ではない。10月号の「にしん広報」に自治基本条例を知っていますかとあり、市民主体の自治を進めていくとあるが、活かされていない。情報公開条例には、市民の知る権利、市政への参加、市民主体の市政と書いてあるのでこれを活かして欲しい。
- ・歩道、幹線道路、脇道、6M道路は地主に全部出させている。
- ・都市計画の甘さがある。10年、20年先のビジョンを持ってやってほしい。
- ・9月議会で都市公園条例改正が通ってしまった。市民建設委員会として市民の声がどちらに行っているのか市民の声を聞いてほしい。お金のことなので残念だ。